

償却資産申告書(償却資産課税台帳)記入例

◎記入できる部分はすべて記入してください。

◎印字内容に誤り・変更などがあれば、抹消線を引き、余白に正しい内容を記入してください。

住所又は納税通知書送付先を郵便番号から記入してください。
※納税通知書と申告書の送付先は同じ住所になります。

氏名又は法人の名称・フリガナを記入してください。屋号(店名)があれば記入してください。
※償却資産を共有されている場合は、所有者全員の連名で申告してください。

前年前に取得した資産で、種類別の取得価額の合計額(前年度の申告書の計(二)の欄)のことです。
なお、前年度までに申告されている方は、その内容を印字しています。

すでに印字されている数値が異なる場合は訂正したうえで、金額訂正に関わる資産の種類別明細書(全資産用および増減資産用)を併せて提出してください。

豊中市内での事業開始年月を記入してください。

事業の種目を具体的に記入してください。

経理を委託している税理士などの氏名と電話番号を記入してください。

自社様式やeLTAXで申告される場合は申告書等送付番号を記入してください。(eLTAXの際は所有者コード欄に記入してください)

国税申告状況に関して、該当する方に☑をつけてください。

豊中市内における資産の所在地を記入してください。その所在地における事業所用家屋の所有区分について、該当する方に☑をつけてください。

すでに印字されている所在地と異なる場合は訂正してください。

借用資産の有無について該当する方に☑をつけてください。借用資産(土地・家屋以外)がある場合は、貸主の名称などを記入してください。

償却資産を2名以上の共有でお持ちの場合は、代表者の他に共有者の氏名、個人番号、申告書等送付番号も「22.備考」欄にご記入のうえ、ご申告ください。

帳票識別コード	XX01
申告区分	☐ 当初申告 ☐ 修正申告
処理方式	☐ 一般処理 ☐ 電算処理
申告書等送付番号	123456789
短縮耐用年数の承認	☐ 有 ☒ 無
増加償却の届出	☐ 有 ☒ 無
非課税該当資産	☐ 有 ☒ 無
課税標準の特例	☐ 有 ☒ 無
特別償却又は圧縮記帳	☐ 有 ☒ 無
税務会計上の償却方法	☒ 定率法 ☐ 定額法
青色申告	☒ 有 ☐ 無

令和 8 年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)	
受付印	年 月 日 豊中市長 殿
フリガナ トヨナカシ ホンマチ	560-0021 豊中市本町〇-〇-〇
電話番号 06-6858-2525	豊中市本町〇-〇-〇
フリガナ トヨナカ ノゾミ	豊中市本町〇-〇-〇
氏名 豊中 希 外1名	豊中製作所
公簿上の生年月日 又は設立年月日	昭和11年10月15日
個人番号又は法人番号	123456789012
事業種目	電子部品製造・販売
資本金又は出資金の額	10,000,000
事業開始年月	昭和62年12月
この申告に回答する者の係及び氏名	経理担当 豊中 太郎
電話番号	06-6858-2525
税理士等の氏名	豊中会計事務所
電話番号	06-6334-3531
資産の種類	前年前に取得したもの(イ) 前年中に減少したもの(ロ) 前年中に取得したもの(ハ) 前(イ)-(ロ)+(ハ) (ニ)
1 構 築 物	5,300,000 300,000 5,000,000
2 機 械 及 び 装 置	5,200,000 5,200,000 850,000 850,000
3 船 舶	
4 航 空 機	
5 車両及び運搬具	
6 工具、器具及び備品	658,000 358,000 500,000 1,050,000
7 合 計	11,158,000 5,858,000 1,350,000 6,900,000
資産の種類	※ 評 価 額 (ホ) 決 定 価 格 (ヘ) ※ 課 税 標 準 額 (ト) 数 量
1 構 築 物	
2 機 械 及 び 装 置	
3 船 舶	
4 航 空 機	
5 車両及び運搬具	
6 工具、器具及び備品	
7 合 計	

(ホ)(ヘ)(ト)欄は記入する必要はありません。
ただし、電算申告の場合は記入してください。

令和7年中に減少した資産の取得価額の合計額を、資産の種類別に記入してください。

令和7年中に取得した資産の取得価額の合計額を、資産の種類別に記入してください。

該当する方は☑をつけてください。
※償却資産を所有していない場合 → 「該当資産なし」
※事務所を閉鎖・解散・休業などされた場合 → 「転出・廃業・解散・その他」